

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	レクリエーション指導法	担当者名	木村 博子
授業の概要	対象者に合わせたホスピタリティ(おもてなし)の心及び接し方を学ぶ。アクティビティの展開方法を学ぶと同時にそのアレンジ方法の応用についても会得する。日本レクリエーション協会公認資格取得科目である。				
科目の到達目標	レクリエーション・インストラクターとして提供できる具体的な活動・種目の技術を身につける。				
DPの観点	②専門知識・技能⑤コミュニケーション能力⑦主体性				
授業時間外学修(予習・復習)	授業内で実施したG(ゲーム)D(ダンス)S(ソング)の確認、課題作成を行う。(30分～1時間)				
フィードバックの方法	授業での発表とコミュニケーション活動ではその都度コメントやアドバイスを伝える。				
単位認定の要件	授業内での課題についてその都度提出し、定められた基準を満たすこと。				
評価の方法・割合(%)	試験60%、授業内提出物20%、授業内活動・態度20%				
履修上の注意事項					

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			対象者に合わせたゲームの習得①	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
2			対象者に合わせたゲームの習得②	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
3			対象者に合わせた歌の習得①	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
4			対象者に合わせた歌の習得②	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
5			対象者に合わせた歌の習得③	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
6			対象者に合わせたダンス(レクダンス・フォークダンス)の習得①	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
7			対象者に合わせたダンス(レクダンス・フォークダンス)の習得②	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
8			対象者に合わせたクラフトの習得①	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
9			対象者に合わせたクラフトの習得②	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
10			リスクマネジメントの方法	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
11			幼児に合わせたプログラムの計画	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
12			高齢者に合わせたプログラムの計画	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
13			対象者との信頼関係をつくるホスピタリティによる意思疎通	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
14			気持ちを一つにするコミュニケーション技術	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
15			良好な集団づくりの「アイスブレイキング」とプログラム	②、⑤、⑦	ミニッツペーパー
期末試験			リーダーとしてのアイスブレイキングのプログラムを作成して実施		

使用テキスト	「楽しさをおとした心の元気づくり」(公益財団法人日本レクリエーション協会発行)
参考文献 参考URL	宇田川光男監修「基本のアイスブレイキング・ゲーム」(公益財団法人日本レクリエーション協会発行)
備考	毎時間、G(ゲーム)D(ダンス)S(ソング)は2～3個は行う。

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--